

道央佐藤病院
白老高齢者複合施設



年齢と共に筋肉や運動機能は低下します！

「歩ける(動ける)を、続けるために」



作業療法士・理学療法士等による個別機能訓練

目的に沿ったリハビリプランを作成し、ご利用者様に合った総合的な機能トレーニングを実施。



振動マシンビブラ

新規器具、機械を導入

「転ばずに歩く」をテーマに、様々な器具、機械を導入し、より効果的なトレーニングを実施。



トレーニング結果が一目瞭然 各種測定表を提供

現在の、お身体の状態を知って頂けるよう、検査結果は印刷してお渡します。



認知症予防 脳活性化トレーニング

機能訓練の各種プログラムに脳の活性化を図るトレーニングを(デュアルタスクトレーニング)を行います。

天然温泉(男女別)



機能訓練室



カラオケルーム



足湯((人口炭酸水))



レストラン方式の昼食 (メニューの中から好きな料理を選択)



ゲームリハ(ポケットボール)



デイサービスセンター リハビリ デイ 東町

☎(0144) 82-3400 月～金 9:00～17:00 (祝除く) 担当：前田

白老町東町2丁目4-12 白老高齢者複合施設 検索

第 726 号 令和3年2月1日発行

紙質 / 日本製紙株式会社しらいお上質(44.5kg) 印刷 / ひまわり印刷株式会社

元気のつぷり

ふたつの「勇気」

後、初孫が生まれると、朝の食卓で普段無口で笑わない父が、孫を抱っこしてニコニコしていました。私は父に尋まされた。「私たちの子どもには、そんな笑顔見せたことないね」と。父は「孫には責任がないから」と一言。私も成長していたので、それで分かりました。ああ、あれは父なりの「しつけ」だったのだと。▼親が子どもを思い、叱るのは当たり前ですが、毎日のように目にする虐待のニュース。「なんで、なんで」と心が痛みます。そこにあるのは、子どものことを考える「しつけ」と、自分の感情と行動を優先した身勝手な「虐待」の違いです。要は受け取る側(子ども)からの問題なのです。昨年11月にも、就活中の学生が「空港のトイレで赤ちゃんを産み、近くの公園で埋めた」という痛ましいニュースがありました。「就活に邪魔」「自分の人生がダメになる」ということでした。小さな命がまた消えてしまいました。悲しすぎます▼子どもに対し、一人では背負い切れない責任を感じたり、子育てに関する悩みは誰にでもある話です。やはり「誰かに聞いてもらおう」「誰かに助けを求めよう」のほうがいいでしょう。今では気軽に相談できる窓口が市町村や団体とたくさんあります。勇気をだして、悩みや苦しみを相談してみてもいいでしょうか▼「勇気」といえばもう一つ。苦小牧にも室蘭児童相談所の分室が設立され、業務を開始しました。「子どもの異常な泣き声がする」と気になったらすぐに通報をーと呼び掛けていますが、他人を通報するというのも、本当に勇気があることだと思います。私にできるのかはまったく自信がありませんが、他人事と思わず声を上げたいとは思っています。そういった勇気が、一人の子どもの救えるのではないのでしょうか▼子育ては楽しく、親自身も楽しく、家族が楽しく過ごせますように！

(笑) 私にも初孫が生まれました。父の言葉を思い出します。

(藤)

白老町の人のおごき

総人口 16,353人 (前月比8人減)
男 7,771人 女 8,582人
世帯数9,384世帯 (前月比8世帯増)
(令和2年12月31日現在)

■編集 広報元気編集室 (一般社団法人しらいお振興センター 白老町大町1丁目1番1号) TEL 0144-82-8367 FAX 0144-82-8368 Eメール koho@shiraoi-genki.jp

■発行 白老町企画課 (白老町大町1丁目1番1号) TEL 0144-82-8213 FAX 0144-82-4391 Eメール kikaku@town.shiraoi.hokkaido.jp 白老町 HP <http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/>

